

はしがき

「私には兄弟がいない」という日本語は、英語では *I don't have any brothers.* のように *don't* を用いても、あるいは *I have no brothers.* のように *no* を用いても言えます。ただ、これら2つの英語の文は、どちらも同じ意味ですから、否定を表わす *don't* と *no* を2つ重ねて **I don't have no brothers.* とは言えません。しかし、次のような文は、否定の要素が2つあるにもかかわらず、まったく自然なものです。

(1) a. *No news is not good news.*

b. *No shoes is not allowed.*

これらの文はどのような意味でしょうか。これらの適格な文と **I don't have no brothers.* のような不適格な文は、どこが違っているのでしょうか。

さらに次のような文にも、否定の要素が2つありますが、これらもまったく自然なものです。

(2) a. *You mustn't not vote.*

b. *No one has no friends.*

(2a, b) はどのような意味でしょうか。どうしてこれらの文は、**I don't have no brothers.* と違って、正しい文なのでしょうか。

ある高校生用英文法書に次の文があがっており、この文は、「全部が～というわけではない」という「部分否定」の意味を表わすと書かれています。

(3) *Not all of the members attended the meeting.* [部分否定]

「会員の全員が会議に出席したというわけではない。」

(3) では *not* が *all* の前にあり、*not all ...* の語順になっていますが、この高校生用英文法書は、*not* と *all* の語順が逆になり、「*not*

を all の後に置くと、『全部が～ない』という『全体否定』の意味にとられてしまう」と述べています。しかし、これは本当でしょうか。Not を all の後に置いた次の文を見てください。

(4) *All of the members didn't attend the meeting.*

この文は、高校生用英文法書の記述とは異なり、「会員の全員が会議に出席しなかった」という「全体否定」の意味だけでなく、(3)の「会員の全員が会議に出席したというわけではない」という「部分否定」の意味もあります。

さらに興味深いことに、次の有名な諺では、all が文頭にあり、not が all の後に置かれていますが、高校生用英文法書の記述とは逆に、「全部が～というわけではない」という部分否定の意味しかありません。

(5) *All that glitters is not gold.* [部分否定]

「光るもの必ずしも金ならず」

「部分否定」や「全体否定」の意味は、いったいどのようにして決まるのでしょうか。

この本は、英語の否定に関する上のような「謎」を解き明かそうとしたものです。「否定」と言うと、「複雑」とか「論理的」というイメージがあり、「難しい」と思われるかもしれませんが、本書では、「否定」と「肯定」を区別する具体的なテストを用い、分かりやすく平易に解説します。そして、英語の否定のメカニズムを浮き彫りにしたいと思います。そのため、「否定は苦手」と思っておられる方も、否定のさまざまな謎を解き明かすことによって、否定の仕組みを理解し、その面白さを味わってもらえることと思います。

本書は9章からなり、第1章と第2章で (1a, b), (2a, b) のような否定表現について考えます。第3章では、部分否定と全体否定について考え、これらの否定の意味がどのように決まるのかを

明らかにします。第4章では、日常の話し言葉で、much（および many）が、否定や疑問との関連で不思議な振る舞いをするを指摘します。そして第5章では、any がどんな文で用いられるかを考えます。従来、any は否定文、疑問文、条件文で用いられ、肯定文では any ではなく、some が用いられるとよく言われてきましたが、次の文は肯定文であるにもかかわらず、any (anything, anyone) や ever が現われており、まったく自然なものです。

- (6) a. It's doubtful that he *ever* said *anything* like that.
- b. We were amazed to find that he had *any* money in the bank.
- c. He hid the document before *anyone* came into the room.

このように、any が肯定文に現われる場合も考察し、any が用いられる一般的条件を明らかにします。

A few や a little が「肯定」を表わし、few や little が「否定」を表わすことはよく知られていますが、第6章と第7章では、これらの表現を取り上げ、両者のより詳細な意味や話し手の視点、両者の共通点や相違点を明らかにします。Few や little だけでなく、hardly, seldom, rarely, scarcely などの表現も《否定的意味》を持っていることはよく知られていますが、barely や only はどうでしょうか。第8章と第9章では、それぞれ barely と only を取り上げ、これらの表現が《肯定的意味》と《否定的意味》のどちらをも表わす事実を観察します。そして、どうして1つの単語が肯定的表現として用いられたり、否定的表現として用いられたりするの、またどうして barely や only の肯定的解釈しか許さない文、barely や only の否定的解釈しか許さない文があるのかという「謎」を解き明かします。

本書ではさらに、否定との関連で3つのコラムを設けて説明をしました。コラム1では、There Will Be No No Show Charge. の

no の反復が誤植ではなくて、この文がこのままで意味をなす正しい文であることを説明します。コラム 2 では、not happy と unhappy の間にどんな意味の違いがあるかを考えます。コラム 3 では、否定辞が何を否定するかを考察します。また、コラム 4 - 5 は、「場面にふさわしい言葉遣い」に関するものです。参考にいただければ幸いです。

この本を書くにあたり、多くの方々にお世話になりました。特に Karen Courtenay, Nan Decker のお二人からは、本書の多くの英語表現に関して有益な指摘をたくさんいただきました。また、くろしお出版の岡野秀夫氏には、本書の原稿を何度も通読していただき、さまざまな有益な助言をいただきました。ここに記して感謝します。

2007 年 秋

著 者

目次

はしがき *i*

第1章 文否定と構成素否定 1

- *No news is good news.* と
No news is not good news. 1
- 否定辞は何を否定するか? 4
- *No shoes are allowed.* と *No shoes is not allowed.* 5
- 少し複雑な例 7
- 〈構成素否定〉のその他の例 10
- 〈文否定〉と〈構成素否定〉から生じる違い 11
- 練習問題 15

コラム① *There Will Be No No Show Charge.* 18

第2章 2重否定 23

- はじめに 23
- *You mustn't not vote.* はどんな意味? 24
- 2重否定文 30
- 2重否定文のその他の例 34
- 日本語との比較 39
- 練習問題 41

コラム② *Not happy* と *unhappy* は同じか? 42

第3章 部分否定と全体否定 49

- *not always ...* と *always not ...* 49
- 「部分否定」は「文否定」 51
- *All ... not* の語順は「全体否定」か? 54
- *All the children didn't sleep.* の意味は? 57
- *All that glitters is not gold.* はなぜ部分否定か? 61

- I haven't read all of these books. の意味は？ 62
- All of these books, I haven't read. の意味は？ 63
- 数量詞の作用域 65

コラム③ 否定辞は文中のどの要素を否定するか？ 68

第4章

Much の不思議 75

- Much はどんなときに使う？ 75
- 文の種類 76
- Any や ever と共通の特性 79
- 形式ばった表現なら、much は可能 80
- Very much, so much, too much, much better 等なら可能 82
- Many はどうか？ 83

第5章

Any はどんな文に用いられるか？ 87

- 肯定文か否定文か？ 87
- 疑問文や条件文でも用いられる 89
- Any や ever は肯定文にも現われる 90
- 否定文と疑問文の共通要素は何か？ 91
- 条件文や before 節も〈非肯定〉 95
- 「疑い、驚き、禁止、回避、否認」などを表わす節も〈非肯定〉 97
- 〈非肯定〉を表わす前置詞や only, rather than 99
- まとめ 101

コラム④ 場面にふさわしい言葉遣い(1) 103

第6章

A Few と Few (1) —「肯定」と「否定」— 107

- 「数人いる」と「数人しかいない」 107
- 「数人いる」から「紹介できる」 108
- 「数人しかいない」ので「紹介してください」 112
- A little と little 114
- 《肯定》と《否定》で生じる違い — 付加疑問 115
- 《肯定》と《否定》で生じる違い — 肯定／否定対極表現 116
- 《肯定》と《否定》で生じる違い — 動詞句削除 117
- 《肯定》と《否定》で生じる違い — so / neither 119
- 否定の意味をもつ表現 121

コラム⑤ 場面にふさわしい言葉遣い(2) 123

第7章

A Few と Few (2) —「含意」と「暗意」— 127

- 「少しある」と「少ししかない」は同じか? 127
- 「含意」と「暗意」 129
- A few と few の「意味」、「含意」と「暗意」 130
- (2a, b), (3a, b) の説明 135
- 一貫した視点 138
- インフォーマルな用法の a few 141
- A little と little 142
- まとめ 146

第8章

Barely 149

- はじめに 149
- Scarcely, hardly は文否定辞 151
- 否定辞としてのbarely 156
- 否定的解釈と肯定的解釈の両方を許す barely 160
- 肯定的解釈しかできない barely 162
- Barely はなぜ否定的表現になったり肯定的表現になったりするの？ 165
- まとめ 172

第9章

Only 175

- Only と「主語・助動詞倒置」 175
- 「主語・助動詞倒置」を引き起こすもの 176
- 2種類の only 178
- 「...だけで」と「...でだけ」 185
- 動詞句削除 187
- 肯定的only と否定的 only のさらなる違い 189
- 「構成素否定」と「文否定」 192

付記・参考文献 197

文否定と構成素否定

第1章

● No news is good news. と No news is *not* good news.

英語では否定を表わす際、次のように not を be 動詞や助動詞の後ろに置いて（しばしば -n't と短縮して）表現するのが一般的です。

- (1) a. I *don't* have any money.
 b. John *hasn't* ever played hockey.
 c. Sue will *not* eat anything during the day.
 d. They *didn't* see anyone in the park.
 e. My husband is *not* any longer with me.

英語ではさらに、not だけでなく、no, never, nothing, no one, nobody のような表現を用いて否定を表わすこともできます。そのため、上の (1a-e) は、次のように言うことができます。

- (2) a. I have *no* money.
 b. John has *never* played hockey.
 c. Sue will eat *nothing* during the day.
 d. They saw *no one* (*nobody*) in the park.
 e. My husband is *no* longer with me.

(1a-e) と (2a-e) は、それぞれ同じ意味を表わし、たとえば (1a)

2重否定

第2章

● はじめに

第1章で、次の文の意味構造を右のように表わしました。

(1) I have no money. NOT I have money

次の(2)の文は、(1)を否定する文ですから、右に示す意味構造を持っていることとなります。

(2) *I don't have no money. NOT NOT I have money

そして、(2)が不適格文であることから、一般的に次の「2重否定パターン」が示す意味構造を持った文は、不適格だと述べました。

(3) 2重否定パターン *...NOT NOT

本章では、まず最初に、-n't not, not not と2つの否定辞が続いてもまったく適格な文が数多くあることを観察し、そのような文の意味構造が(3)で示されたものではないことを示します。次に、意味構造で(3)のような2つの文否定辞が続いているにもかかわらず、まったく適格な文も存在することを示します。そして、そのような文が(2)とは異なり、なぜ適格となるかの理由

部分否定と全体否定

第3章

● not always . . . と always not . . .

読者の方々は、次の否定文がどのような意味か、もうよく御存知のことでしょう。

- (1) a. The rich are *not always* happy.
 b. Your theory is *not entirely* correct.
 c. I'm *not quite* satisfied with your plan.

(1a-c) はそれぞれ、(2a-c) のような意味で、(3a-c) のような意味ではありません。

- (2) a. 金持ちが必ずしも幸せだとは限らない。 (正)
 b. 君の理論は、まったく正しいというわけではない。
 c. 私は、君の計画に完全に満足しているわけではない。

- (3) a. 金持ちはいつも幸せでない (不幸である)。 (誤)
 b. 君の理論は、まったく正しくない (間違いだ)。
 c. 私は、君の計画にまったく満足していない (不満足だ)。

(2a-c) の「必ずしも／まったく／完全に～というわけではない」という意味から分かるように、(1a-c) は「部分否定」と呼ばれ

Much の不思議

第4章

● Much はどんなときに使う？

英語のテストで、次のような問題が出たとします。

(1) 下の英語のうちで、その上に示されている日本語の会話調英語訳として正しいものには○、正しくないものには×をつけなさい。

A. (質問：朝食は何を食べましたか?)

ミルクをたくさん飲みました。

I drank much milk.

B. (質問：お金をお持ちですか?)

今日は、あまり持ち合わせがありません。

I don't have much money with me today.

C. (質問：『ハリー・ポッター』は好きですか?)

とても好きです。

I like it much.

D. (薬局で：この薬をお飲みください。)

たくさんのお水で飲むといいのですか?

Should I take it with much water?

(A)～(D) の英文には、すべて much が用いられていますが、正

Any はどんな文に 用いられるか？

第5章

● 肯定文か否定文か？

まず、次の文を見てみましょう。

- (1) a. I have *some* money in the bank.
b. I don't have *any* money in the bank.
- (2) a. John bought *something* special for Mary.
b. John didn't buy *anything* special for Mary.

(1a), (2a) は肯定文で、*some* money, *something* special のように、*some*, *something* が使われていますが、(1b), (2b) は否定文なので、*any* money, *anything* special のように、*any*, *anything* が使われています。このように、*some* は肯定文で用いられるのに対し、否定文では *any* が用いられるという点は、すでによく知られている事柄です。そのため、(1a), (2a) のような肯定文で *any* を用いたり、(1b), (2b) のような否定文で *some* を用いたりすると、次のように不適格となります。

- (3) a. *I have *any* money in the bank.
b. *I made *any* mistakes on the test.
- (4) a. *I don't have *some* money in the bank.
b. *I didn't make *some* mistakes on the test.

A Few と Few (1)

— 「肯定」と「否定」 —

第6章

● 「数人いる」と「数人しかいない」

仮に、話し手にはロンドンに友達が数人いるとしましょう。このとき、話し手はこの点を次のどちらの文を使っても表現できます。

- (1) a. I have *a few friends* in London.
 「私はロンドンに友達が数人いる。」
- b. I have *few friends* in London.
 「私はロンドンに友達が数人しかいない。」

つまり、(1a) のように *a few* を用いて、「友達が数人いる」と肯定的に言うことも、(1b) のように *few* を用いて、「友達が数人しかいない」と否定的に言うこともできます。しかし、どちらの文を用いても、ロンドンに友達が数人いることには変わりがありません。

しかし、次の談話を見てください。

- (2) a. I have *a few friends* in London, so I'll introduce them to you when you go there.
- b. *I have *few friends* in London, so I'll introduce them to you when you go there.

A Few と Few (2)

— 「含意」と「暗意」 —

第7章

● 「少しある」と「少ししかない」は同じか？

まず、次の文を見てみましょう。

- (1) a. John made *a few* mistakes on his exam.
 「ジョンは、試験で少し間違いをした。」
- b. John made *few* mistakes on his exam.
 「ジョンは、試験でほとんど間違いをしなかった。」

仮に、ジョンが50問の試験で3問間違えた場合、その事実を「少し間違いをした」と肯定文でとらえることも、「ほとんど間違いをしなかった」と否定文でとらえることもできます。そして、前者の場合は *a few* が、後者の場合は *few* が用いられます。このように、*a few* と *few* は、どちらも「少数」であることを意味しますが、*a few* には肯定的な意味合いがあり、*few* には否定的な意味合いがあることは、すでに前章で観察した通りです。

さて、次の文を見てください。

- (2) a. John made *a few, if not many*, mistakes on his exam.
 b. *John made *few, if not many*, mistakes on his exam.

先の (1) では、50問の試験で3問間違えたのを「少数」ととらえ、「多数」とはとらえていませんから、(2a, b) でその間違い

Barely

第8章

● はじめに

大修館書店の『ジーニアス英和辞典』（第4版、2006）の barely の項に次の記述があります。

- (1) barely ① かろうじて、なんとか、やっとのことで (only just) 《◆肯定的に「かろうじてできる」に焦点がある》
 ② ほとんど...ない (hardly) 《◆否定的に「ほとんど」》

そして肯定的表現としての barely の例として (2a-c)、否定的表現としての barely の例として (3a-c) などがあげられています (日本語訳も、『ジーニアス英和辞典』のものです)。

- (2) a. We barely caught the 12:00 flight.
 12時のフライトにかろうじて間に合った。
- b. I was so young. I had just barely turned 20.
 私はとても若かった。なんとか20歳になったばかりだった。
- c. We have barely enough bread for breakfast.
 朝食用のパンはなんとかある。

Only

第9章

● Only と「主語・助動詞倒置」

まず、次の2文を見てください。

- (1) a. He moved to Chicago *only last week*.
 b. He eats with his children *only on Sundays*.

ここで、(1a, b) の *only last week*, *only on Sundays* を文頭に出すとどうなるでしょうか。

- (2) a. *Only last week he moved* to Chicago.
 b. **Only last week did he move* to Chicago.
 (3) a. **Only on Sundays he eats* with his children.
 b. *Only on Sundays does he eat* with his children.

(2) では、*only last week* が文頭に出ても、主語・助動詞倒置が起こらず、*he moved* となりますが、(3) では、*only on Sundays* が文頭に出ると、主語・助動詞倒置が起こり、*does he eat* となり、*he eats* とは言えません。Last week も on Sundays も、時を表わす副詞なのに、*only* がつくとなぜこのような違いがあるのでしょうか。

さらに次の2文を見てください。